

「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2008年版を発行**鉄軌道事業の「安全報告書」を兼ねるほか、更にCSR活動情報を充実させました。**

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）では、このたび「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2008年版を発行しました。

当社では、2000年から「環境報告書」の発行を開始し、当社の環境保全の取り組みや事業活動の環境への影響度などについてお知らせしてまいりました。その後、社会における企業の社会的責任への関心の高まりや適時適正な企業情報の開示要請などを踏まえ、2006年からは「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」に名称を変更し、社会的責任に関する内容の充実を図りました。さらに2007年からは鉄軌道事業における安全に関する内容を整理・充実させ、2006年10月に施行された改正鉄道事業法により公表が義務付けられた「安全報告書」を兼ねたものとして発行しています。

今回は、当社のCSRに関する取り組みの一部として、自然換気システムや放射冷房の採用により従来よりも二酸化炭素排出量を大幅に削減した新しい渋谷駅、および日本初の駅上病院であり、壁面緑化を施していることでも注目を集めた東急病院にスポットを当てたページを新たに設けたほか、地域社会とのコミュニケーションを深めるためのさまざまな活動について詳細に掲載しています。

また、東急グループ各社の特色あるCSR活動を紹介し、当社以外のグループ企業情報の充実を図ったほか、2006年版、2007年版に引き続き、株式会社環境管理会計研究所の國部克彦氏および梨岡英理子氏による本報告書に対する評価コメントを、第三者意見として巻末に掲載しています。

「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2008年版の概要は以下のとおりです。

「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2008年版の概要

サイズ A4版、88ページ

主な内容

- ・ トップメッセージ
- ・ CSRマネジメント
- ・ 安全への取り組み（鉄軌道事業）
- ・ 社会とのかかわり
- ・ 環境への取り組み
- ・ 東急グループ会社のCSR
- ・ 第三者意見（國部克彦氏・梨岡英理子氏（株式会社環境管理会計研究所））

本報告書は、当社ホームページ内の以下のページでもご覧いただけます。

<http://www.tokyu.co.jp/csr/>

9月29日からは東急線各駅で、ご希望の方へ本報告書を配布する予定です。

以上